

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2年 11月 11日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 5 名



◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	6 人	人	人	7 人

前回の改善計画
 ○新規利用者さんのフェースシートを確実に読み合わせ、情報を共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果
 ○新規利用者さんのフェースシートを読み、各職員が意識し利用者、家族間の情報を聴きとり、新規利用者さんがスムーズに利用できた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	4			7
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	5			7
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	1	6			7
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	5	1		7

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

○利用開始前に全職員とフェースシートを読み合わせ、情報の共有が行えた。
 ○利用者さんが食事に困っている等の相談があった場合、配食のサービスを提供する事で解決する事が出来た。
 ○薬の飲み忘れがある利用者さんに対し、電話連絡を行い服薬を促す事で多少の見忘れが減った。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

○本人、家族の受け止める事、一人ひとりの満足度の確認が行えていない。(意思疎通困難な利用者さんへのアプローチ不足)

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

○利用者さんの表情などを観察し、全利用者さんと時間をかけコミュニケーションとり、利用者さんの思いを受け止める。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 2年 11月 13日
------------------	-----	---------------

3. 日常生活の支援	メンバー	5 名
------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	6 人	人	人	7 人

前回の改善計画	○在宅で安定した生活が送れる様、体調変化を見逃さず、家族、関連施設と連携し情報共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	○状態変化があった場合、家族、主治医と連携し治療方針や処置等がスムーズに行えた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		5	2		7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	5			7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		5	2		7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	5			7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	5			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
○体調変化時、主治医へ報告、指示を受け家族に伝達し対応する事が行えた。 ○宿泊時、利用者が発熱された場合、主治医と連絡を取り、指示受け投薬する事で早期に回復する事が出来た。 ○食事、入浴、排せつ等、本人の能力の維持の為、能力を見極め介入する事が出来た。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
○声にならない声を上手く汲み取る事が出来なかった。 ○異動したばかりで、利用者さん全員の暮らし方への把握が思う様にできていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
○個別でコミュニケーションを多く取り、馴染みの関係作りを行う。 ○入浴時など、1対1の時に遠慮なく話を聴きだせる様にする。知り得た情報は職員間で共有シェアに繋げる。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 2年 11月 16日
------------------	-----	---------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	5 名
----------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	4 人	2 人	人	7 人

前回の改善計画

○経過記録の記載。(目標に対し達成度)細かく記載する。

前回の改善計画に対する取組み結果

○時間に追われ、経過記録を細かく記載する事が出来ていない。
○職員によって、利用者さん目標が曖昧な部分がある。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		3	3	1	7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	4			7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	6			7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	5	1		7

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

○急な休みの場合、訪問にて(配食・投薬介助)などの対応を行っている。
○状態変化があれば、申し送りに記載し、どの職員も目を通す事で情報共有が行え、状態に合わせたケアを提供し行っている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

○一人ひとりの地域資源の把握が出来ていない。
○資源が分かっている。
○コロナウイルス感染予防の為、地域資源について積極的な行動が行えなかった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

○利用者さんを迎え時、道路で待っている利用者さんを見守ってくれる地域の方とコミュニケーションをとり、継続して見守りを行ってもらえる様、協力をお願いします。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 2年 11月 18日
------------------	-----	---------------

7. 運営	メンバー	5 名
-------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	2 人	3 人	人	7 人

前回の改善計画	○民生員、地域包括支援センター、周辺事業所と連携し地域の方から頼られる事業所運営。(休憩所・居場所) 提供する。
前回の改善計画に対する取組み結果	○地域包括支援センターより依頼あり、認知症介護に対する講話を行う事が出来た。 ○生活支援センターと共同で夏祭りを計画していたが、コロナウイルス感染防止の為、中止となった。 ○施設前、花壇でバスを待っている方に対し、交流室を案内、提供する事が出来た。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	1	3	1	2	7
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6			7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	3	2	1	7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	1	2	3	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
○利用者さん家族より苦情があった際、管理者へ報告し全職員で話し合い、改善再発防止に努めている。 ○ミーティング開催時、自分の意見を云う事が出来た。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
○地域の方より、認知症カフェの開催を尋ねられたが、コロナウイルス感染予防の為、自粛している。 ○デイ長田ミニミニ祭り開催を計画行うも、コロナウイルス感染予防の為、自粛している。 ○施設周辺事業所や民生員との交流が、コロナウイルス感染予防の為、自粛している。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
○コロナウイルス感染が終息次第、施設周辺事業所、民生員と連携し地域交流室の活用を検討する。(手工芸・カラオケクラブ・認知症カフェ) ○ミーティング時、自分の意見を云える様にする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 2年 11月 20日
9. 人権・プライバシー	メンバー	5 名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	3 人	人	1 人	7 人

前回の改善計画	○職員向け、身体拘束、虐待への対応を勉強会開催(シエルター)
前回の改善計画に対する取組み結果	○今年度、身体拘束、虐待に対し勉強会の開催は未実施だが、終礼時、職員間で「あの時の対応は拘束? 虐待言動?」等職員間で共有する様に行っている。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	6	1			7
②	虐待は行われていない	7				7
③	プライバシーが守られている	5	2			7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	2	1	3	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	1		1	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
○身体拘束、虐待に繋がらない様、意識して対応を行っている。 ○プライバシー保護に努めている。 ○個人情報を漏らさない様に努めている。 ○面会の際、訪ねて来た訪問者の名前や関係性を確認し、キーパーソンへ連絡し承諾を得た上で面会を行う様にしている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
○時々、排泄や入浴等の声かけ時、他利用者さんに気付かれる時があった。 ○時々、利用者さんに対し、「待つて」等の声かけする事があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
○身体拘束、虐待に対し、日々注意し業務を行い、勉強会を行う。	